

## ◆津波対策として六郷水門の無停電化を実施しました。

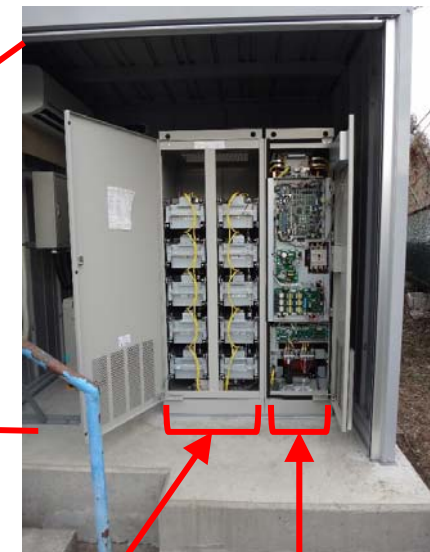
六郷水門は電気で開閉するため、停電時には、操作員が現地で発電機を始動させることが必要な施設でした。

昨年3月に発生した東日本大震災を踏まえ、津波警報発表時には水門設備から操作員を退避させることになりました。

このため、京浜河川事務所では、無停電化対策として蓄電池を設置しました。この対策により、東京湾に津波警報が発表され、施設が停電した場合でも施設の操作を行うことが可能となりました。これにより迅速な操作と、操作員の安全性が確保されます。



六郷排水場(大田区)の敷地内に蓄電池小屋を設置



蓄電池部

制御部